

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 9 月 13 日 (2007.9.13)

【公表番号】特表 2002-531160 (P2002-531160A)

【公表日】平成 14 年 9 月 24 日 (2002.9.24)

【出願番号】特願 2000-584818 (P2000-584818)

【国際特許分類】

**A 6 1 B 17/02 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 B 17/02

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 19 年 7 月 23 日 (2007.7.23)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 4 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 4 2】

この好適な場合には前記外側取付手段が、第 1 環状リング 2 0 の形態をなす第 1 外側取付け手段と、第 2 環状リング 2 1 の形態をなす第 2 外側取付手段とからなる。スリーブ 1 1 は、生体適合可能で柔軟なガス不透過性プラスチック材料からなり、一端でリング 2 0 にかつ他端でリング 2 1 に取り付けられている。スリーブ 1 1 はリング 2 0 に結合され、図 2 によく示すように、リング 1 0 の上に被せて案内されて、リング 2 1 に取り付けるために上側にめくり戻されている。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 4 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 4 7】

外科用器具 1 は、図 6 及び図 7 に示すように、一対のリング 2 0、2 1 に取り付けられた柔軟なプラスチック材料からなる円筒状スリーブ 5 0 から形成することができる。柔軟なリング 1 0 がスリーブ 5 0 の上に嵌合している。次に、柔軟なスリーブ 5 0 を重なるようにめくり返して、それにより内側及び外側スリーブ部分 1 1 a、1 1 b 間にリング 1 0 が閉じ込められ、かつリング 2 0、2 1 が図 1 及び図 2 に示す形状をなすようにする

。